

千葉県保健医療計画の進捗状況

令和元年7月16日

- ・千葉県保健医療計画（平成30年度から令和5年度までの6年計画、以下「計画」という。）では、計画の実効性を上げるため、具体的な数値目標を設定しています。
- ・このたび、直近の状況を取りまとめましたので、報告します。

1 進捗状況の把握について

計画では、その実効性を上げるため、具体的な数値目標の設定と評価を行い、評価結果を踏まえて必要に応じて計画の内容を見直すこととしています。

【対象】

- ・「5疾病・4事業（※）及び在宅医療」において掲げた数値目標（173指標）
- ・その他の数値目標（62指標）

※5疾病：「がん」「脳卒中」「心筋梗塞等の心血管疾患」「糖尿病」「精神疾患」

4事業：「救急医療」「災害時における医療」「周産期医療」「小児医療（小児救急医療を含む）」

2 取りまとめ結果

(1) 指標の状況（令和元年5月末時点）

		○ 前進	⇒ 横ばい	▲ 後退	未判明	合計
5 疾 病	① がん	9	1	2	7	19
	② 脳卒中	12	2	2	9	25
	③ 心筋梗塞等の心血管疾患	12	2	2	8	24
	④ 糖尿病	8	2	1	7	18
	⑤ 精神疾患 ア 精神疾患（認知症を除く）	7	4	2	12	25
	イ 認知症	10	2		3	15
4 事 業	① 救急医療（病院前救護を含む）	5	1	3	1	10
	② 災害時における医療	6				6
	③ 周産期医療	6	2	3	2	13
	④ 小児医療（小児救急医療を含む）	4			1	5
在宅医療		9		3	1	13
その他		29	4	18	11	62
合計		117 49.8%	20 8.5%	36 15.3%	62 26.4%	235

(2) 基盤・過程・成果 ※ の分類に基づく指標の状況

計画では、5疾病・4事業及び在宅医療に掲げる指標については、どの段階にどのような問題があるのかを分析するため、「基盤(ストラクチャー)」「過程(プロセス)」「成果(アウトカム)」に分類・整理しています。

基盤・過程・成果の分類に基づく指標の状況(令和元年5月末時点)

	○前進		⇒横ばい		▲後退		未判明		合計
① 基盤 (ストラクチャー)	35	58.3%	7	11.7%	4	6.7%	14	23.3%	60
② 過程 (プロセス)	42	60.9%	4	5.8%	5	7.2%	18	26.1%	69
③ 成果 (アウトカム)	11	25.0%	5	11.4%	9	20.5%	19	43.2%	44
合計	88	50.9%	16	9.2%	18	10.4%	51	29.5%	173

(本分類は、5疾病・4事業及び在宅医療について行っており、2(1)の指標数と一致しない。)

- ※ ①基盤(ストラクチャー) : 医療提供サービスを行うための枠組みを形づくる要因であり、人員配置、機器・設備の状況、組織体制など、主に医療資源を指す。
- ②過程(プロセス) : ガイドラインに基づいた治療など、医療活動の質の側面を指す。また、運動する者の割合や喫煙率など、人々の健康の質やその保持に結びつく動向も該当する。
- ③成果(アウトカム) : 医療や保健サービスの提供の結果、何が得られたのかということであり、具体的には治療成績や死亡率などを指す。

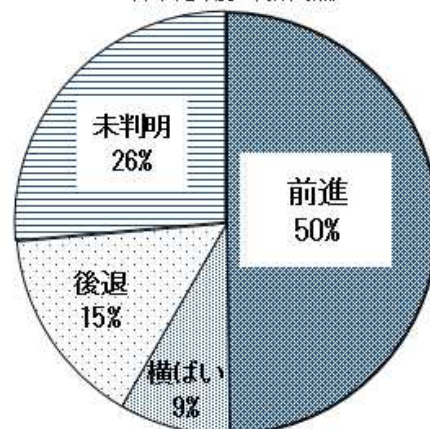
3 全体について

(1) 計画に掲げる指標のうち、全体の約半分が「数値目標に対して前進している」結果となりました。

(2) 平成30年の計画策定時から直近の数値が判明していない項目が約4分の1を超えるものの、基盤・過程・成果の分類では、「基盤」・「過程」の段階において概ね順調に進んでおり、今後「成果」に反映されていくものと考えられます。

(3) 計画の着実な推進に向けて、今回の結果を踏まえ、更なる取組を進めてまいります。

保健医療計画の指標(235)の状況
(令和元年度5月末時点)



千葉県保健医療計画の指標の状況【取りまとめ結果】

令和元年5月末現在

		○前進	⇒横ばい	▲後退	未判明	合計	
5 疾 病	①がん	基盤	2: 40.0%	1: 20.0%	:	2: 40.0%	5
		過程	5: 45.5%	:	1: 9.1%	5: 45.5%	11
		成果	2: 66.7%	:	1: 33.3%	:	3
		小計	9: 47.4%	1: 5.3%	2: 10.5%	7: 36.8%	19
	②脳卒中	基盤	2: 28.6%	:	1: 14.3%	4: 57.1%	7
		過程	10: 71.4%	2: 14.3%	:	2: 14.3%	14
		成果	:	:	1: 25.0%	3: 75.0%	4
		小計	12: 48.0%	2: 8.0%	2: 8.0%	9: 36.0%	25
	③心筋梗塞等の心血管疾患	基盤	1: 33.3%	:	:	2: 66.7%	3
		過程	10: 58.8%	2: 11.8%	2: 11.8%	3: 17.6%	17
		成果	1: 25.0%	:	:	3: 75.0%	4
		小計	12: 50.0%	2: 8.3%	2: 8.3%	8: 33.3%	24
	④糖尿病	基盤	1: 50.0%	:	:	1: 50.0%	2
		過程	7: 53.8%	:	:	6: 46.2%	13
		成果	:	2: 66.7%	1: 33.3%	:	3
		小計	8: 44.4%	2: 11.1%	1: 5.6%	7: 38.9%	18
	⑤ア 精神疾患 (認知症を除く)	基盤	2: 33.3%	3: 50.0%	:	1: 16.7%	6
		過程	3: 75.0%	:	:	1: 25.0%	4
		成果	2: 13.3%	1: 6.7%	2: 13.3%	10: 66.7%	15
		小計	7: 28.0%	4: 16.0%	2: 8.0%	12: 48.0%	25
	イ 精神疾患 (認知症)	基盤	8: 88.9%	1: 11.1%	:	:	9
過程		2: 100.0%	:	:	:	2	
成果		:	1: 25.0%	:	3: 75.0%	4	
小計		10: 66.7%	2: 13.3%	:	3: 20.0%	15	
5 疾病計	基盤	16: 50.0%	5: 15.6%	1: 3.1%	10: 31.3%	32	
	過程	37: 60.7%	4: 6.6%	3: 4.9%	17: 27.9%	61	
	成果	5: 15.2%	4: 12.1%	5: 15.2%	19: 57.6%	33	
	5 疾病計	58: 46.0%	13: 10.3%	9: 7.1%	46: 36.5%	126	

4 事 業	①救急医療（病院前救護を含む）	基盤	3: 60.0%	1: 20.0%	:	1: 20.0%	5
		過程	2: 66.7%	:	1: 33.3%	:	3
		成果	:	:	2: 100.0%	:	2
		小計	5: 50.0%	1: 10.0%	3: 30.0%	1: 10.0%	10
	②災害時における医療	基盤	6: 100.0%	:	:	:	6
		過程	:	:	:	:	
		成果	:	:	:	:	
		小計	6: 100.0%	:	:	:	6
	③周産期医療	基盤	2: 33.3%	1: 16.7%	1: 16.7%	2: 33.3%	6
		過程	1: 50.0%	:	1: 50.0%	:	2
		成果	3: 60.0%	1: 20.0%	1: 20.0%	:	5
		小計	6: 46.2%	2: 15.4%	3: 23.1%	2: 15.4%	13
	④小児医療（小児救急医療を含む）	基盤	1: 50.0%	:	:	1: 50.0%	2
		過程	:	:	:	:	
		成果	3: 100.0%	:	:	:	3
		小計	4: 80.0%	:	:	1: 20.0%	5
	4 事業計	基盤	12: 37.5%	2: 6.3%	1: 3.1%	4: 12.5%	19
		過程	3: 4.9%	:	2: 3.3%	:	5
		成果	6: 18.2%	1: 3.0%	3: 9.1%	:	10
		4 事業計	21: 61.8%	3: 8.8%	6: 17.6%	4: 11.8%	34

在宅医療	基盤	7: 77.8%	:	2: 22.2%	:	9
	過程	2: 66.7%	:	:	1: 33.3%	3
	成果	:	:	1: 100.0%	:	1
	在宅医療計	9: 69.2%	:	3: 23.1%	1: 7.7%	13

5 疾病・4 事業及び 在宅医療 合計	基盤	35: 58.3%	7: 11.7%	4: 6.7%	14: 23.3%	60
	過程	42: 60.9%	4: 5.8%	5: 7.2%	18: 26.1%	69
	成果	11: 25.0%	5: 11.4%	9: 20.5%	19: 43.2%	44
	合計	88: 50.9%	16: 9.2%	18: 10.4%	51: 29.5%	173

その他	29: 46.8%	4: 6.5%	18: 29.0%	11: 17.7%	62
-----	-----------	---------	-----------	-----------	----

合計	117: 49.8%	20: 8.5%	36: 15.3%	62: 26.4%	235
----	------------	----------	-----------	-----------	-----

表の記載内容について

【指標の動向】

- 前進 : 計画策定時の状況から直近の状況が、目標に対して「前進」
- ⇒横ばい : 計画策定時の状況から直近の状況が、「横ばい」
- ▲後退 : 計画策定時の状況から直近の状況が、目標に対して「後退」
- 未判明 : 計画策定時の状況から更新数値がなく、直近の状況が「未判明」
(例: 3年ごとの調査に基づく数値等)

【基盤・過程・結果を用いた評価】 (「千葉県保健医療計画」P4～5より抜粋)

数値目標として掲げる指標は、単に羅列するだけでは、どの段階にどのような問題があるのかを十分に分析することはできません。多面的な観点から分類・整理された指標を用いることで、はじめて包括的な評価が可能と考えられます。このような考え方から指標を基盤(ストラクチャー)・過程(プロセス)・成果(アウトカム)に分類しています。

①基盤(ストラクチャー)

医療提供サービスを行うための枠組みを形づくる要因であり、人員配置、機器・設備の状況、組織体制など、主に医療資源を指します。代表的なものは地域の医師数や病床数などであり、その地域の医療の充実度について検討する際などによく用いられます。

②過程(プロセス)

医療活動の一連の流れから見た質の側面(どのように診療や看護などのサービスが提供されたか)であり、ガイドラインに基づいた治療などを指します。また、運動する者の割合や喫煙率など人々の健康の質やその保持に直接結びつく動向も過程に該当すると考えられます。

③成果(アウトカム)

医療や保健サービスの提供の結果、何が得られたのかということであり、具体的には治療成績や死亡率などを指します。医療資源などの基盤(ストラクチャー)の整備に加え、医療の質の向上や県民の健康に対する意識の高まりなど、過程(プロセス)が望ましい方向へ変化していくことが、最終的に成果(アウトカム)の改善へ収束・反映されていくと考えられます。

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲 載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
----------	-------------	-----	----	----	--------------	-------	------------

(1) 5疾病【①がん】

1	106	がん患者の看取りをする在宅療養診療所及び一般療養診療所の箇所数	基盤	増加 (か所)	R4年度	155	H28年度	189	H30年度	○
2	106	県の施設の禁煙実施率	基盤	100 %	R4年度	99.4	H29年度			未判明
3	106	市町村の施設の禁煙実施率	基盤	100 %	R4年度	91.4	H29年度			未判明
4	107	医療施設の禁煙実施率	基盤	100 %	R4年度	82.5	H26年度	83.4	H29年度	○
5	107	口腔ケアの地域医療連携を行っているがん診療連携拠点病院	基盤	11 病院	R5年	8	H29.3	8	H30.3	⇒
6	107	成人の喫煙率 (男性)	過程	20.0 %	R4年度	25.1	H27年度	22.0	H29年度	○
7	107	成人の喫煙率 (女性)	過程	5.0 %	R4年度	8.4	H27年度	6.5	H29年度	○
8	107	がん検診受診率 ・ 胃がん検診 (40～69歳)	過程	50 %	H31年	42.0	H28年度			未判明
9	107	がん検診受診率 ・ 肺がん検診 (40～69歳)	過程	50 %	H31年	49.8	H28年度			未判明
10	107	がん検診受診率 ・ 大腸がん検診 (40～69歳)	過程	50 %	H31年	44.4	H28年度			未判明
11	107	がん検診受診率 ・ 乳がん検診 (40～69歳)	過程	50 %	H31年	49.9	H28年度			未判明
12	107	がん検診受診率 ・ 子宮頸がん検診 (20～69歳)	過程	50 %	H31年	44.2	H28年度			未判明
13	107	精密検査受診率 (上記5がんの平均)	過程	90 %	R5年度	74.4	H26年度	77.4	H27年度	○
14	107	「がん診療連携拠点病院」及び「千葉県がん診療連携協力病院」における地域医療連携パス (がん) の利用件数	過程	増加 (件)	R4年度	1,047	H28年度	1,079	H29年度	○
15	107	「がん診療連携拠点病院」及び「千葉県がん診療連携協力病院」における緩和ケアチームへの年間依頼件数	過程	増加 (件)	R4年度	4,371	H28年度	5,028	H30年度	○
16	107	「がん診療連携拠点病院」等におけるがん相談支援センターの相談支援件数	過程	増加 (件)	R4年	64,557	H27年	50,351	H29年	▲
17	108	住まいの場 (自宅、老人ホーム等) での死亡割合 (悪性新生物)	成果	増加 (件)	R3年	14.4	H27年	16.8	H29年	○
18	108	がんによる75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対) (男性)	成果	83.5	R4年	94.9	H28年	91.3	H29年	○
19	108	がんによる75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対) (女性)	成果	49.0	R4年	55.7	H28年	56.3	H29年	▲

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲 載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
----------	-------------	-----	----	----	--------------	-------	------------

(1) 5 疾病【②脳卒中】

20	115	t-PAの静脈内投与について24時間対応可能な病院	基盤	増加 (箇所)	R5年度	30	H29.6			未判明
21	115	地域包括ケア病棟の病床数 (人口10万対)	基盤	41.4 床	R5年度	22.8	H29.8	25.8	H30.4	○
22	115	医療施設従事医師数 (神経内科) (人口10万対)	基盤	増加 (人)	R4年	2.9	H28年度			未判明
23	115	医療施設従事医師数 (脳神経外科) (人口10万対)	基盤	増加 (人)	R4年	4.6	H28年度			未判明
24	115	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	基盤	976 箇所	R2年	767	H27年	737	H28年	▲
25	115	機能強化型訪問看護ステーション数	基盤	28 箇所	R2年	16	H29.6	28	H31.3	○
26	115	脳卒中の診療を行う病院における地域医療連携パス (脳卒中) 導入率	基盤	80 %	R5年度	50.8	H29.6			未判明
27	115	成人の喫煙率 (男性)	過程	20.0 %	R4年度	25.1	H27年度	22.0	H29年度	○
28	115	成人の喫煙率 (女性)	過程	5.0 %	R4年度	8.4	H27年度	6.5	H29年度	○
29	115	成人1日当たりの食塩摂取量 (男性)	過程	8 g	R4年度	10.9	H27年度			未判明
30	115	成人1日当たりの食塩摂取量 (女性)	過程	7 g	R4年度	9.4	H27年度			未判明
31	116	運動習慣者の割合 (40~64歳) (男性)	過程	28.0 %	R4年度	20.1	H27年度	27.2	H28年度	○
32	116	運動習慣者の割合 (40~64歳) (女性)	過程	27.0 %	R4年度	17.9	H27年度	24.2	H28年度	○
33	116	運動習慣者の割合 (65歳以上) (男性)	過程	38.0 %	R4年度	31.3	H27年度	42.2	H28年度	○
34	116	運動習慣者の割合 (65歳以上) (女性)	過程	33.0 %	R4年度	27.9	H27年度	38.2	H28年度	○
35	116	特定健康診査・特定保健指導の実施率 (健康診査)	過程	70.0 %	R5年度	52.9	H27年度	54.4	H28年度	○
36	116	特定健康診査・特定保健指導の実施率 (保健指導)	過程	45.0 %	R5年度	15.2	H27年度	16.4	H28年度	○
37	116	高血圧の改善 (収縮期血圧の中央値の低下) (男性)	過程	126 mmHg	R4年度	129	H27年度	129.0	H28年度	⇒
38	116	高血圧の改善 (収縮期血圧の中央値の低下) (女性)	過程	124 mmHg	R4年度	127	H27年度	127.0	H28年度	⇒
39	116	脂質異常症の減少 (LDL-C160mg/dl以上の者) (男性)	過程	6.9 %	R4年度	9.9	H27年度	9.1	H28年度	○
40	116	脂質異常症の減少 (LDL-C160mg/dl以上の者) (女性)	過程	10.7 %	R4年度	15.6	H27年度	14.2	H28年度	○
41	116	退院患者平均在院日数 (脳血管疾患)	成果	期間短縮 (日)	R5年度	79.1	H26年度	91.4	H29年	▲
42	116	在宅等の生活の場に復帰した患者の割合 (脳血管疾患)	成果	56.3 %	R5年度	50.8	H26年度			未判明
43	116	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少 (人口10万対) (男性)	成果	40.2	R4年度	35.8	H27年			未判明
44	116	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少 (人口10万対) (女性)	成果	25.0	R4年度	21.7	H27年			未判明

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲 載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
----------	-------------	-----	----	----	--------------	-------	------------

(1) 5 疾病【③心筋梗塞等の心血管疾患】

45	122	医療施設従事医師数（循環器内科）（人口10万対）	基盤	増加（人）	R4年	7.1	H28年			未判明
46	122	医療施設従事医師数（心臓血管外科）（人口10万対）	基盤	増加（人）	R4年	1.9	H28年			未判明
47	122	心大血管疾患等リハビリテーション（Ⅰ）または（Ⅱ）の届出医療機関数	基盤	増加（施設）	R5年度	41	H29.7	45	R1.5	○
48	122	成人の喫煙率（男性）	過程	20.0 %	R4年度	25.1	H27年度	22.0	H29年度	○
49	122	成人の喫煙率（女性）	過程	5.0 %	R4年度	8.4	H27年度	6.5	H29年度	○
50	122	適正体重を維持している者の増加（肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少）（20～60歳代男性の肥満者割合）	過程	28.0 %	R4年度	28.7	H27年			未判明
51	122	適正体重を維持している者の増加（肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少）（40～60歳代女性の肥満者割合）	過程	19.0 %	R4年度	23.4	H27年			未判明
52	122	適正体重を維持している者の増加（肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少）（20歳代女性のやせの者の割合）	過程	15.0 %	R4年度	16.7	H27年			未判明
53	123	運動習慣者の割合（40～64歳）（男性）	過程	28.0 %	R4年度	20.1	H27年度	27.2	H28年度	○
54	123	運動習慣者の割合（40～64歳）（女性）	過程	27.0 %	R4年度	17.9	H27年度	24.2	H28年度	○
55	123	運動習慣者の割合（65歳以上）（男性）	過程	38.0 %	R4年度	31.3	H27年度	42.2	H28年度	○
56	123	運動習慣者の割合（65歳以上）（女性）	過程	33.0 %	R4年度	27.9	H27年度	38.2	H28年度	○
57	123	特定健康診査・特定保健指導の実施率（健康診査）	過程	70.0 %	R5年度	52.9	H27年度	54.4	H28年度	○
58	123	特定健康診査・特定保健指導の実施率（保健指導）	過程	45.0 %	R5年度	15.2	H27年度	16.4	H28年度	○
59	123	高血圧の改善（収縮期血圧の中央値の低下）（男性）	過程	126 mmHg	R4年度	129	H27年度	129	H28年度	⇒
60	123	高血圧の改善（収縮期血圧の中央値の低下）（女性）	過程	124 mmHg	R4年度	127	H27年度	127	H28年度	⇒
61	123	脂質異常症の減少（LDL-C160mg/dl以上の者）（男性）	過程	6.9 %	R4年度	9.9	H27年度	9.1	H28年度	○
62	123	脂質異常症の減少（LDL-C160mg/dl以上の者）（女性）	過程	10.7 %	R4年度	15.6	H27年度	14.2	H28年度	○
63	123	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少（男性）	過程	33.2 %	R4年度	44.6	H27年度	45.7	H28年度	▲
64	123	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少（女性）	過程	13.0 %	R4年度	14.8	H27年度	15.1	H28年度	▲
65	123	退院患者平均在院日数（虚血性心疾患）	成果	期間短縮（日）	R5年度	5.7	H26年度	5.2	H29年	○
66	123	在宅等の生活の場に復帰した患者の割合（虚血性心疾患）	成果	増加（%）	R5年度	95.4	H26年度			未判明
67	123	急性心筋梗塞の年齢調整死亡率の減少（人口10万対）（男性）	成果	17.5	R4年度	17.3	H27年			未判明
68	123	急性心筋梗塞の年齢調整死亡率の減少（人口10万対）（女性）	成果	7.5	R4年度	6.5	H27年			未判明

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲 載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
----------	-------------	-----	----	----	--------------	-------	------------

(1) 5 疾病 【④糖尿病】

69	130	糖尿病専門外来を有する病院の数	基盤	増加 (箇所)	R5年度	92	H29.6			未判明
70	130	糖尿病の重症化予防に取り組む市町村数	基盤	全市町村の8割	R5年度	24	H28年度	45	H31.3	○
71	130	運動習慣者の割合 (40~64歳) (男性)	過程	28.0 %	R4年度	20.1	H27年度	27.2	H28年度	○
72	130	運動習慣者の割合 (40~64歳) (女性)	過程	27.0 %	R4年度	17.9	H27年度	24.2	H28年度	○
73	130	運動習慣者の割合 (65歳以上) (男性)	過程	38.0 %	R4年度	31.3	H27年度	42.2	H28年度	○
74	130	運動習慣者の割合 (65歳以上) (女性)	過程	33.0 %	R4年度	27.9	H27年度	38.2	H28年度	○
75	130	日常生活における歩数 (男性)	過程	8,800 歩	R4年度	7,253	H27年度			未判明
76	130	日常生活における歩数 (女性)	過程	7,700 歩	R4年度	6,821	H27年度			未判明
77	130	適正体重を維持している者の増加 (肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少) (20~60歳代男性の肥満者割合)	過程	28.0 %	R4年度	28.7	H27年			未判明
78	130	適正体重を維持している者の増加 (肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少) (40~60歳代女性の肥満者割合)	過程	19.0 %	R4年度	23.4	H27年			未判明
79	130	適正体重を維持している者の増加 (肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少) (20歳代女性のやせの者の割合)	過程	15.0 %	R4年度	16.7	H27年			未判明
80	130	特定健康診査・特定保健指導の実施率 (健康診査)	過程	70.0 %	R5年度	52.9	H27年度	54.4	H28年度	○
81	130	特定健康診査・特定保健指導の実施率 (保健指導)	過程	45.0 %	R5年度	15.2	H27年度	16.4	H28年度	○
82	130	糖尿病の診療を行う病院における糖尿病連携手帳又は地域医療連携パス (糖尿病) の使用率	過程	増加 (%)	R5年度	45.7	H29.6			未判明
83	130	治療継続者の割合の増加	過程	95.0 %	R4年度	86.9	H27年度	88.9	H29年度	○
84	131	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少	成果	738 人	R4年度	839	H27年	870	H29年	▲
85	131	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 (40~74歳男性)	成果	1.4 %	R4年度	1.2	H27年度	1.2	H28年度	⇒
86	131	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 (40~74歳女性)	成果	0.6 %	R4年度	0.5	H27年度	0.5	H28年度	⇒

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し番号	掲載頁	指標名	分類	目標	計画策定時の状況	直近の状況	指標の動向※
------	-----	-----	----	----	----------	-------	--------

(1) 5 疾病【⑤ア 精神疾患（認知症を除く）】

87	147	精神科救急基幹病院数	基盤	12 病院 14 病院	R2年度 R6年度	12 H29.7	11 (新規指定準備中) H31.3	⇒
88	147	精神科救急身体合併症に対応できる施設数	基盤	5 病院 6 病院	R2年度 R6年度	5 H29.7	5 H31.3	⇒
89	147	救命救急センターで「精神科」を有する施設数	基盤	14 箇所	R5年度	13 H28年度	13 H30年度	⇒
90	147	治療抵抗性統合失調症治療薬を精神病床の入院で使用した病院数	基盤	13 病院 18 病院	R2年度 R6年度	7 H26年度	8 H28	○
91	148	精神疾患の訪問看護を実施している医療機関数（認知症を除く）	基盤	143 施設 147 施設	R2年度 R6年度	136 H29.6 (確定値)		未判明
92	148	グループホーム等の定員（グループホーム、生活ホーム、ふれあいホームの定員）	基盤	5,900 人	R2年度	4,712 H28年度	5,108 H30.3	○
93	148	精神保健福祉センターにおける訪問指導の延人数	過程	30 人 50 人	R2年度 R6年度	8 H27年度	51 H30年度	○
94	148	地域移行・定着協力病院数	過程	26 病院	R2年度	11 H29.7	19 H31.3	○
95	148	統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率	過程	0.98 % 1.5 %	R2年度 R6年度	0.24 H26年度	0.25 H28	○
96	148	精神疾患の訪問看護利用者数（認知症を除く）	過程	3,437 人 3,498 人	R2年度 R6年度	3,338 H29.6 (確定値)		未判明
97	148	退院患者平均在院日数（精神病床）	成果	298 日 274 日	R2年度 R6年度	325.1 H27年度	306.0 H29年	○
98	149	在院期間5年以上、かつ65歳以上退院者数（1月当たりの退院者数）	成果	33 人 49 人	R2年度 R6年度	20 H28年度		未判明
99	149	精神病床における急性期（3ヵ月未満）入院需要（患者数）	成果	1,823 人 1,821 人	R2年度 R6年度	1,783 H26年度		未判明
100	149	精神病床における回復期（3ヵ月以上1年未満）入院需要（患者数）	成果	1,507 人 1,555 人	R2年度 R6年度	1,423 H26年度		未判明
101	149	精神病床における慢性期（1年以上）入院需要（患者数）	成果	5,510 人 4,017 人	R2年度 R6年度	6,329 H26年度		未判明
102	149	精神病床における慢性期入院患者（65歳以上患者数）	成果	3,058 人 2,227 人	R2年度 R6年度	3,282 H26年度		未判明
103	149	精神病床における慢性期入院患者数（65歳未満患者数）	成果	2,452 人 1,790 人	R2年度 R6年度	3,046 H26年度		未判明
104	149	精神病床における入院需要（患者数）	成果	8,840 人 7,393 人	R2年度 R6年度	9,535 H26年度		未判明
105	150	地域移行に伴う基盤整備量（利用者数）	成果	1,104 人 2,760 人	R2年度 R6年度	- -		未判明
106	150	地域移行に伴う基盤整備量（65歳以上利用者数）	成果	627 人 1,521 人	R2年度 R6年度	- -		未判明
107	150	地域移行に伴う基盤整備量（65歳未満利用者数）	成果	477 人 1,239 人	R2年度 R6年度	- -		未判明
108	150	精神病床における入院後3か月時点の退院率	成果	72 %	R2年度	69 H26年度	68 H28	▲
109	150	精神病床における入院後6か月時点の退院率	成果	88 %	R2年度	85 H26年度	84 H28	▲
110	150	精神病床における入院後1年時点の退院率	成果	93 %	R2年度	90 H26年度	90 H28	⇒
111	150	自殺死亡率（人口10万対）	成果	13.0	R6～R8平均	18.6 H26～28平均	17.4 H27～29平均	○

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲 載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
----------	-------------	-----	----	----	--------------	-------	------------

(1) 5 疾病【⑤イ 精神疾患（認知症）】

112	162	認知症サポーター数	基盤	490,000 610,000 人(累計)	R2年度 R5年度	359,298	H29.9.30	449,290	H31.3.31	○
113	162	認知症サポート医の養成人数	基盤	500 人(累計)	R2年度	387	H30.2.28	440	H31.3.29	○
114	162	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	基盤	1,500 人(累計)	R2年度	1,076	H28年度	1,152	H31.3.29	○
115	162	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者数	基盤	3,700 人(累計)	R2年度	1,564	H28年度	3,428	H31.3.29	○
116	162	歯科医師認知症対応力向上研修修了者数	基盤	1,000 人(累計)	R2年度	165	H30.2.28	598	H31.3.29	○
117	162	薬剤師認知症対応力向上研修修了者数	基盤	1,900 人(累計)	R2年度	437	H30.2.28	1,074	H31.3.29	○
118	162	看護職員認知症対応力向上研修修了者数	基盤	755 人(累計)	R2年度	-	-	101	H31.3.29	○
119	162	認知症疾患医療センターの指定箇所数	基盤	11 箇所	R2年度	11	H29.7.1	11	H30年度	⇒
120	162	認知症介護実践研修受講者数（千葉市を除く。）	基盤	5,177 人(累計)	R2年度	3,967	H28年度	4,538	H30年度	○
121	162	認知症疾患医療センターの専門医療相談件数	過程	8,500 8,900 件	R2年度 R5年度	6,916	H28年度	8,508	H29年度	○
122	162	「千葉県オレンジ連携シート」の使用枚数	過程	900 枚	R2年度	660	H28年度	762	H30年度	○
123	163	高齢者人口10万人に対する認知症の精神病床での入院患者数	成果	減少（人）	R2年度	191.6	H26年度	191.6	H26年度	⇒
124	163	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）利用者実績（地域密着型サービスの利用状況）	成果	7,747 人/月	R2年度	6,364	H28年度			未判明
125	163	特別養護老人ホーム利用者実績（施設サービス利用状況）	成果	28,485 人/月	R2年度	23,224	H28年度			未判明
126	163	認知症対応型通所介護利用実績（地域密着型サービス利用状況）	成果	17,614 回/月	R2年度	13,390	H28年度			未判明

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
----------	---------	-----	----	----	--------------	-------	------------

(2) 4事業【①救急医療（病院前救護を含む）】

127	172	救命講習等受講者数	基盤	11 万人以上 (約)	R5年度	約10 H27年度	約11 H30.3	○
128	172	ドクターカーを配備している医療機関数	基盤	30 箇所	R5年度	21 H27年度	33 H30.4	○
129	172	上記、ドクターカーを配備している医療機関数のうち、救命救急センター数	基盤	10 箇所	R5年度	7 H28年度	7 H30.4	⇒
130	172	医療施設従事医師数（救急科）（人口10万対）	基盤	増加（人）	R4年	2.7 H28年		未判明
131	172	救命救急センター設置数	基盤	14 箇所	R5年度	13 H29年度	14 H31.4	○
132	172	心肺停止状態で見つかった者（心原性、一般市民の目撃者有り）のAED使用率	過程	10.0 %以上	R5年	5.4 H28年	5.1 H29.12	▲
133	172	救急隊と医療機関との平均交渉回数	過程	1.30 回/月	R5年度	1.38 H27年度	1.33 H29年度	○
134	172	搬送困難事例（受入交渉回数5回以上又は現場滞在時間30分以上）の割合	過程	14.0 %	R5年度	15.2 H27年度	14.0 H29年度	○
135	172	心肺停止状態で見つかった者（心原性、一般市民の目撃者あり）の1ヶ月後の生存率	成果	20.0 %以上	R5年	19.0 H28年	14.9 H29.12	▲
136	172	救急隊覚知からの医療機関等収容所要時間の平均	成果	40 分	R5年	44.1 H28年	44.3 H29年	▲

(2) 4事業【②災害時における医療】

137	180	災害派遣医療チーム（DMAT）・チームの数	基盤	55 チーム	R5年度	40 H29年度	47 H31.4	○
138	180	災害派遣医療チーム（DMAT）・構成員の数	基盤	300 名	R5年度	224 H29年度	283 H31.4	○
139	180	災害派遣医療チーム（CLDMAT）・チームの数	基盤	35 チーム	R5年度	23 H29年度	27 H31.4	○
140	180	災害派遣医療チーム（CLDMAT）・構成員の数	基盤	250 名	R5年度	197 H29年度	218 H31.4	○
141	180	災害派遣精神医療チーム（DPAT）・チームの数	基盤	21 チーム	R5年度	13 H29年度	16 H30年度	○
142	180	災害派遣精神医療チーム（DPAT）・構成員の数	基盤	91 名	R5年度	67 H29年度	107 H30年度	○

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲 載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
----------	-------------	-----	----	----	--------------	-------	------------

(2) 4事業【③周産期医療】

143	188	分娩実施施設数（15～49歳女子人口10万対）	基盤	増加	R5年度	7.8 H26年度	7.7 H29.10	▲
144	188	周産期母子医療センターの数	基盤	13 箇所	R5年度	12 H29年度	12 H31.4	⇒
145	188	NICUの整備数 ※診療報酬対象	基盤	141 床	R5年度	132 H29年度	138 H30.7	○
146	188	周産期母子医療センター及び連携病院と救命救急センターの併設数	基盤	12 箇所	R5年度	11 H29年度	12 H31.4	○
147	188	医療施設従事医師数（産科・産婦人科）（15～49歳女子人口10万対）	基盤	39	R4年	35.4 H28年		未判明
148	188	就業助産師数（出生千対）	基盤	41	R4年	31.3 H28年		未判明
149	188	分娩数に対する病院間搬送件数の割合（分娩数千対）	過程	12.8	R5年度	22.3 H28年度	23.2 H30.4	▲
150	189	産後訪問指導を受けた割合	過程	42.0 %	R5年度	40.8 H27年度	41.8 H29年度	○
151	189	全出生中の低出生体重児の割合	成果	減少（%）	R5年	9.2 H28年	8.9 H29年	○
152	189	妊産婦死亡率（出生10万対）	成果	減少	R5年	4.3 H28年	4.4 H29年	▲
153	189	新生児死亡率（出生千対）	成果	減少	R5年	1.0 H28年	0.9 H29年	○
154	189	周産期死亡率 ・ 後期死産率（出産千対）	成果	減少	R5年	3.4 H28年	3.1 H29年	○
155	189	周産期死亡率 ・ 早期新生児死亡率（出生千対）	成果	減少	R5年	0.7 H28年	0.7 H29年	⇒

(2) 4事業【④小児医療（小児救急医療を含む）】

156	196	医療施設従事医師数（小児科）（15歳未満人口10万対）	基盤	97	R4年	85.8 H28年		未判明
157	196	小児救急電話相談件数	基盤	35,000 件	R5年度	31,312 H28年度	41,916 H30年度	○
158	196	乳児死亡率	成果	減少	R5年	2.09 H28年	2.02 H29年	○
159	196	乳幼児（5歳未満）死亡率	成果	減少	R5年	0.59 H28年	0.55 H29年	○
160	196	小児（15歳未満）の死亡率	成果	減少	R5年	0.24 H28年	0.23 H29年	○

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
----------	---------	-----	----	----	--------------	-------	------------

(3) 在宅医療

161	232	退院支援を実施している診療所数・病院数（退院支援加算1、2を算定した医療機関数）	基盤	増加（箇所） R2年	125 H27年	133 H28年	○
162	232	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	基盤	976 箇所 R2年	767 H27年	737 H28年	▲
163	232	在宅患者訪問診療（居宅）実施歯科診療所数	基盤	421 箇所 R2年	342 H26.10	348 H29.10	○
164	232	在宅患者訪問薬剤管理指導料届出薬局数	基盤	1,875 箇所 R2年	1,749 H29年	1,872 H30年度	○
165	232	訪問看護ステーション数	基盤	395 箇所 R2年	308 H28.10	338 H29年度	○
166	232	往診を実施している診療所・病院	基盤	1,263 箇所 R2年	1,152 H27年	1,115 H28年	▲
167	232	在宅療養後方支援病院数	基盤	23 箇所 R2年	12 H29.4	15 H31.3	○
168	232	機能強化型訪問看護ステーション数	基盤	28 箇所 R2年	16 H29.6	28 H31.3	○
169	232	在宅看取り（ターミナルケア）実施診療所・病院数	基盤	511 箇所 R2年	335 H27年	342 H28年	○
170	232	訪問診療を受けた患者数	過程	39,595 人/日 R2年	26,366 H25年		未判明
171	232	訪問看護ステーションの利用者数	過程	26,377 人/日 R2年	18,370 H28.9	21,284 H29年度	○
172	232	在宅での看取り数	過程	増加（件） R2年	5,528 H27年	6,219 H28年	○
173	232	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じられる県民の割合	成果	50.0 % R2年	40.5 H27年	32.3 H30年	▲

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し番号	掲載頁	指標名	分類	目標	計画策定時の状況	直近の状況	指標の動向※
(4) その他							
174	202	「かかりつけ医」の定着度	—	63 %	R5年度	56.9 H28年度	55.5 H30年 ▲
175	202	「かかりつけ歯科医」の定着度	—	65 %	R5年度	62.2 H28年度	60.8 H30年 ▲
176	202	「かかりつけ薬剤師・薬局」の定着度	—	63 %	R5年度	40.5 H28年度	35.8 H30年度 ▲
177	202	医療機関の役割分担についての認知度	—	63 %	R5年度	45.9 H29年度	未判明
178	202	小児救急電話相談件数	—	35,000 件	R5年度	31,312 H28年度	41,916 H30年度 ○
179	234	結核罹患率（人口10万対）	—	10.0 以下	R2年	14.1 H27年	12.1 H29年 ○
180	234	接触者健診受診率	—	98 %以上	R2年	94.6 H27年	93.6 H29年 ▲
181	234	結核病床保有病院（モデル病床を含む）の確保	—	9 医療圏	R2年	8 H28年	8 H30年 ⇒
182	238	いきなりエイズ率	—	31.5 %	R5年	38.0 H28年	29.4 H30年 ○
183	242	感染症外来協力医療機関の施設整備数	—	27 箇所	R5年度末	14 H28年度末	17 H30年度 ○
184	242	定期予防接種率（A類疾病）	—	96.5 %以上	R5年度	96.5 H28年度	96.2 H29年度 ▲
185	242	定期予防接種率（B類疾病）	—	50.0 %以上	R5年度	46.1 H28年度	44.2 H29年度 ▲
186	245	肝炎ウイルス検査件数（B型・C型）	—	20,000 件	R3年度までに	5,554 H28年度	6,034 H29年 ○
187	259	むし歯のない3歳児の割合	—	90 %以上	R5年度	84.0 H28年度	85.5 H29年度 ○
188	259	12歳児（中1）の平均むし歯本数	—	0.6 本以下	R5年度	0.81 H28年度	0.76 H29年度 ○
189	259	80歳以上で20歯以上自分の歯を有する者の割合	—	50 %以上	R5年度	34.3 H27年度	33.3 H29年度 ▲
190	259	進行した歯周炎を有する者の割合・40歳（40～49歳）	—	20 %以下	R5年度	45.0 H28年度	48.7 H29年度 ▲
191	259	進行した歯周炎を有する者の割合・50歳（50～59歳）	—	30 %以下	R5年度	48.9 H28年度	53.5 H29年度 ▲
192	259	進行した歯周炎を有する者の割合・60歳（60～69歳）	—	45 %以下	R5年度	53.5 H28年度	58.6 H29年度 ▲
193	259	3歳児でむし歯がない者の割合が80%以上である市町村の増加	—	54 市町村	R5年度	36 H28年度	39 H29年度 ○
194	259	12歳児（中1）の一人平均むし歯数が1.0歯未満である市町村の増加	—	54 市町村	R5年度	35 H28年度	39 H29年度 ○
195	266	高次脳機能障害支援普及事業支援拠点機関	—	4 箇所	R5年度	3 H29年度	3 H30年度 ⇒
196	266	地域リハビリテーション広域支援センターの支援機能を補完する指定機関数	—	200	R5年度	- H28年度	155 H30年度 ○
197	266	地域リハビリテーション広域支援センターと連携している行政機関数（市町村）	—	40 市町村	R5年度	13 H27年度	未判明
198	266	地域リハビリテーション広域支援センターと連携している行政機関数（地域包括支援センター）	—	150 機関	R5年度	41 H27年度	未判明
199	272	介護予防に資する住民運営による通いの場への参加人数	過程	46,000 人／年	R2年度	37,526 H27年度	52,683 H29年度 ○
200	272	低栄養傾向（BMI 20以下）の高齢者の割合の増加の抑制	過程	22.0 %	R4年度	15.1 H27年	未判明
201	272	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少（千人当たり・男性）	過程	177 人	R4年度	211 H28年	未判明
202	272	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少（千人当たり・女性）	過程	258 人	R4年度	269 H28年	未判明
203	272	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している県民の割合の増加	過程	80.0 %	R4年度	41.4 H27年	41.4 H29年度 ⇒
204	272	高齢者（60歳以上）の社会参加の促進（就業または何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加・男性）	成果	80.0 %	R2年度	67.9 H27年度	67.8 H29年度 ▲

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し番号	掲載頁	指標名	分類	目標	計画策定時の状況	直近の状況	指標の動向※	
205	272	高齢者（60歳以上）の社会参加の促進（就業または何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加・女性）	成果	80.0 %	R2年度	59.6 H27年度	63.2 H29年度	○
206	277	初期臨床研修修了者の県内定着率	—	80.0 %	R5.3修了者	50.8 H29.3修了者	54.5 H31.3卒業生	○
207	277	医療施設従事医師数（産科・産婦人科）（15～49歳女子人口10万対）	—	39 人	R4年	35.4 H28年		未判明
208	277	医療施設従事医師数（小児科）（15歳未満人口10万対）	—	97 人	R4年	85.8 H28年		未判明
209	281	薬局・医療施設従事薬剤師数（人口10万対）	—	全国平均と同水準	R4年	176.2 H28年		未判明
210	285	看護師等養成所卒業生の県内就業率	—	68.8 %	R6.3卒業生	67.3 H29.3卒業生	67.9 H30.3卒業生	○
211	285	看護職員の離職率	—	低下を目指します	R5年度	11.7 H27年度	11.5 H28年度	○
212	295	健康寿命の延伸（日常生活に制限のない期間の平均の延伸・男性）	—	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R4年	72.37 H28年		未判明
213	295	健康寿命の延伸（日常生活に制限のない期間の平均の延伸・女性）	—	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R4年	75.17 H28年		未判明
214	295	健康格差の縮小（日常生活に制限のない期間の平均の市町村格差の縮小・男性）	—	市町村格差の縮小	R4年	2.25 H25年	2.31 H27年	▲
215	295	健康格差の縮小（日常生活に制限のない期間の平均の市町村格差の縮小・女性）	—	市町村格差の縮小	R4年	3.11 H25年	3.06 H27年	○
216	301	1歳6か月児健診未受診者の状況把握	—	100 %	R2年度	70.2 H28年度	68.9 H29年度	▲
217	301	3歳児健診未受診者の状況把握	—	100 %	R2年度	83.2 H28年度	80.7 H29年度	▲
218	301	要保護児童対策地域協議会設置市町村数	—	全市町村	R5年度	53 H29.4	全市町村 H31年度	○
219	303	高齢者の介護に関する知識、技術及び介護予防に関する講習受講者数	—	37,500 人	R5年度	37,268 H28年度	35,068 H30年度	▲
220	303	地域包括支援センター職員等に係る研修の実施（新任者研修、現任者研修）	—	360 人/年	R2年度	347 H28年度	311 (台風による中止あり) H30年度	⇒
221	313	地域保健関係者に対する研修会の参加者数（衛生研究所開催分）	—	720 人/年	R5年度	528 H27年度	504 H30年度	▲
222	313	県民等に対する公開講座等の開催	—	8 回/年	R5年度	1 H27年度	3 H30年度	○
223	316	健康危機対策研修修了者数	—	6,000 人（累計）	R5年度	3,395 H29.12	4,191 H30年度末	○
224	319	院内感染地域支援ネットワークの活用の向上（年間相談件数）	—	25 件/年	R5年度	15 H28年度	3 H30年度	▲
225	327	薬事監視実施率（製造業等）	—	増加（%）	R5年度	21.1 H28年度	26.1 H30年度	○
226	327	薬事監視実施率（薬局等）	—	増加（%）	R5年度	42.0 H28年度	46.8 H30年度	○
227	327	後発医薬品割合（数量ベース）	—	80 %	R2.9	67.6 H28年度	78.1 H31.1	○
228	331	街頭啓発活動実施回数	—	増加（回）	R5年度	125 H28年度	147 H30年度	○
229	331	麻薬取扱施設立入検査実施回数	—	1,000 施設	R5年度	910 H28年度	980 H30年度	○
230	333	献血計画における目標達成率	—	100 %	R5年度	94.5 H28年度	95.0 H30年度	○
231	337	毒物劇物監視実施率	—	45 %	R5年度	42.5 H28年度	52.1 H30年度	○

千葉県保健医療計画の指標の状況【内訳】

【※指標の動向】○前進、⇒横ばい、▲後退、未判明

通し 番号	掲載 頁	指標名	分類	目標	計画策定時 の状況	直近の状況	指標の動 向※
232	339	食中毒罹患率（10万対罹患率）	—	8.5 R5年度	8.9 H26～28年 度の平均罹 患率	11.0 H29年	▲
233	339	食品検査件数	—	3,200 件/年 R5年度	3,364 H28年度	3,198 H29年度 (一部検体 数見直し)	○
234	343	専用水道及び小規模専用水道施設の立入検査実施率（※町村に限る）	—	100 % R5年度	98.8 H28年度	100 H30年度	○
235	345	特定建築物、旅館、公衆浴場、プールの立入指導率	—	85 % R5年度	80.7 H28年度	80.9 H29年度	○